

町民の声

「地域を育む公民館」

西古泉 山口 久夫

久しぶりに六月町議会を傍聴した。質問の中に北公民館の駐車場問題があり、耳を傾けた。岡田校区の中で最も大勢の人が集まるのが北公民館、岡田中学校、岡田小学校を結ぶ地域であると思う。長年、地域のお世話をしてきた中で、最も関わりの多いのが、前述の三施設である。地域に

とって、特に急がれるものとして防災対策をはじめ、少子高齢化時代を迎え、児童生徒の安全と健全育成、高齢者の健康と生きがいづくりが重要課題となっている。このため、岡田中学校の耐震工事は完了し、岡田小学校は続いて工事中である。今後、北公民館の施設改善が課題と思われるが特に、駐車場不足の解消と高齢者・肢体不自由者のための二階への昇降設備の改善が望まれる。この公民館は、老人憩いの

家や児童館と同居し、時代の要請とともに放課後の児童保育をはじめ、各種趣味の会、ボランティアや老人会行事、青少年育成活動などの拠点となつているほか、総合検診や選挙の投票所にも利用され、大きな役割を担っている。以上、列挙したことなどから、県中予家畜保健衛生所の移転計画に伴う跡地利用と、この地域の将来を見越した利用計画と併せて検討する必要があるのではないか。



地域の拠点  
北公民館



傍聴席

松前町議会を傍聴して

鬼北町議会議員  
程内 哲雄

鬼北町議会では今年三月議会から対面式の質問台を使用して一般質問を行っています。

今回、先進地である松前町議会を傍聴させて頂きました。松前町役場に

さ感心し、案内して頂いた議員控え室や議長室、議場を見て圧倒されました。こんな所で仕事をすると志気も上がり、楽しく仕事が出来らうと大変うらやましく思いました。

間四十五分でしたが、議員の皆さんは時間内に質問が終わり、落ち着いた議会運営がなされ大変参考になりました。理事者側の答弁は短く整理されていて好感を持ち、理事者側にも余裕があり、町の大きさや町民の氣質、議員の質の違いがあるのではないかと思ひ、いろいろと我が鬼北町と比較が出来た一日でした。

議場は明るく、議員の皆さんはゆったり構えておられ、気持ちに余裕があるように見えました。質問は対面式で持ち時

広報委員会からお知らせ

本紙は前回の大幅なリニューアルから2回目の編集に入ります。町民の皆さんの色々なお声に耳を傾けつつ、慣れない紙面に戸惑いや批判もありましたが、これからも真摯に対応しつつ、頑張つてまいります。

今回は紙面の都合上、『追跡』を休みますが、次回に乞うご期待を。



町民の声の原稿をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどしどしお寄せ下さい。

(500字程度)

【宛先】  
松前町筒井631  
議会広報編集特別委員会  
「町民の声」  
Fax 985-4148  
E-mail :  
500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴の案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を庁舎5階でお待ちしております。

(次回は9月上旬中旬の予定です)